

3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会（概要）

分科会提案者：国土交通省 都市局

分科会の目的	<ul style="list-style-type: none">• 全国の3D都市モデルの整備促進• 3D都市モデルを活用した官民のユースケース開発の促進
解決したい課題	<ul style="list-style-type: none">• ユースケース開発を通じた官民の3D都市モデル整備・活用に対する動機付け• 官民のニーズ・シーズのマッチング／潜在的市場の顕在化• 3D都市モデル整備・活用に関する障壁可視化・対応方針整理

分科会での活動内容及び期待される成果

■ 分科会での活動内容

活動1：3D都市モデル整備に関する論点整理

- データ仕様の拡張・緻密化・標準化
- 測量手法のルール化、更新手法の確立、基礎データの充実

活動2：ユースケース開発の論点整理

- スマートシティの社会実装に資するユースケースの深掘り
- シーズ・ニーズのマッチング/プラクティス共有

活動3：社会全体の関心・ムーブメントの惹起

- 自治体やまちづくり関係者への普及啓発
- オープンデータ推進／流通性向上／法的論点整理

■ 期待される成果

- 産学官の連携による3D都市モデルの整備・活用エコシステム構築に向けた環境整備

対象分野

- 交通・モビリティ
- エネルギー
- 防災
- インフラ維持管理
- 観光・地域活性化
- 健康・医療
- 環境
- 農林水産業
- 都市計画・整備
- 物流
- セキュリティ・見守り
- その他（建設、小売・流通、コミュニケーション、エンターテインメント…など）

■ 3D都市モデル普及に向けた取組の展開イメージ

令和2年度
@UDX活動

Project PLATEAUを立ち上げ、先行的に56都市のデータ整備と44件のユースケース実証等を実施



令和3年度
@本分科会

3D都市モデル整備・活用促進に向けた、課題整理、環境整備、事業者・自治体マッチング等を実施



令和4年度～
@本分科会(未定)

（市場拡大に向けて前年度までの取組みを踏まえた各種検討・施策を実施）

